

# 「大隅正子記念 超微構造研究奨励金」申請書記載要領

(2022年度)

「超微構造研究奨励金」申請書の記載に当たっては、次頁以降の記載要領をよく読んで間違いのないように記載してください。

## 注意事項

- ・ 記載は各欄の定められた枠内に収め、申請書全体が4ページにまとまるようにして下さい。
- ・ ただし、“過去 5 年以内の申請者の主要関連研究論文等”の記載が 1 ページに収まらない場合は、1 ページに限り付け加えて（計2ページ）記載していただいても構いません。その場合、申請書全体が5ページにまとまるようにして下さい。

「大隅正子記念 超微構造研究奨励金」申請書の提出期

2023年 3月 31日 (必着)

# 記載要領

## 申請者の署名

- ・1ページ上部の申請者署名欄にご自身で署名してください。押印は不要です。

## フォント

- ・和文：できるだけMSゴシック（11pt）を使用して下さい。
- ・英文：できるだけArial（11pt）を使用して下さい。

※上記フォントが用意されていない場合は、読みやすい書体のフォント（11pt）で記載して下さい。

## 経歴および研究業績欄

- ・経歴は学部卒業以降の学歴、学位、主な職歴を記載して下さい。
- ・研究業績は受賞歴も含めてこれまでになされてきた研究の概要を記載して下さい。

## 研究領域

- ・研究課題の主たる内容として該当する方の領域を選んで下さい。

## 研究の目的と意義

- ・以下の各項について明確に記載して下さい。
  - (1) 研究の背景、研究課題に関する国内外の研究状況および申請者のこれまでの研究成果
  - (2) 研究期間内に何をどこまで明らかにするのか
  - (3) 研究の独創性および新規性

## 研究計画と方法

- ・研究目的を達成するための具体的な研究計画・方法について記載して下さい。
- ・申請金額の50%を越える備品を購入する場合はその理由・妥当性を記載して下さい。

### **本申請に関連する研究課題での助成金・研究費の有無**

- ・本申請に関連する研究課題で2022～2023 年度に助成金や研究費を受給されている場合、年度、研究課題名、助成機関名、代表・分担の別(ある場合のみ記載。分担の場合は代表者も記載)、助成金額を記載して下さい。

### **研究奨励金の使途**

- ・備品(一式20万円以上のもの)、消耗品、旅費などに分けて記載して下さい。各費目の内訳を細かく書く必要はありません。消耗品以外の特定の費目に申請総額の50%以上の額を申請するときはその理由も記載して下さい。

### **指導教員または所属長の承認**

- ・指導教員または所属長の承認を確認するために口欄に✓印を記入して下さい。
- ・また、承認を受けた所属長の所属機関/役職/氏名/E-Mailを記載して下さい。

### **過去 5 年以内の申請者の主要関連研究論文等**

- ・5 年以内の論文、著書、 特許出願をそれぞれ分けてここに記載して下さい。
- ・原著論文は著者名(申請者に下線、責任著者に\*印)、タイトル、雑誌名、巻、頁、発表年を記載して下さい。
- ・著書は、タイトル、発行所、出版年を記載して下さい。
- ・特許出願は、発明の名称、出願書類提出日を記載して下さい。

※ 過去 5 年以内の申請者の主要関連研究論文等の記載が1 ページに収まらない場合は、1 ページに限り付け加えて(都合2ページ)記載していただいても構いません。

以上